

個性を伸ばし 夢をかなえよう

群馬県立 大間々高等学校



SCHOOL GUIDE 2026

#個性を伸ばし 夢を叶えよう

ごあいさつ

本校は明治33年に創立され、現在に至るまで120年以上の歴史と伝統があります。平成10年には、群馬県内で初の全日制普通科の単位制高校となりました。授業では数多くの選択科目が開講されており、生徒は自分の進路目標、興味・関心等に合わせて科目を選択することができます。

「様々な課題に自ら気づき、解決に向けて社会に貢献し、自己有用感を持つことで真の強さを身につける」ことを目的として探究学習に取り組んでいます。

大間々高校は、これからも歴史と伝統のもと、多様な活動を通して様々な挑戦を続ける姿勢を大切に、歩み続けてまいります。そして、これからも一人ひとりを大切に、教育の充実に向けて全力で取り組んでまいります。

今後とも、ご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

校長 荻野 葉子

重点目標

1

主体的に考える力

課題に気づき自分の頭で考える

2

貢献する力

課題に気づき自分の頭で考える

3

困難から回復する力 (レジリエンス)

自己有用感、真の強さを身に付ける

CONTENTS

- P 4 大間々高校での学び
- P 6 SDGs みらい探究
- P 8 大間々高校での生活
- P 10 部活動 / 施設紹介

大間々高校での学び

大間々高校は、群馬県内で初めて単位制を導入した全日制の単位制普通科高校です。
生徒自身が学びたい科目を進路や興味・関心に応じて、70もの科目から自由を選択することができます。
様々な資格取得にも挑戦でき、個性を伸ばして自らの手で夢を実現できます。

科目一覧

幅広く多様な教科・科目の中から自分の将来を見据えた学びを選択できます。

	1年	2年	3年
必修	<ul style="list-style-type: none"> ● 現代の国語 ● 言語文化 ● 公共 ● 数学Ⅰ ● 生物基礎 ● 体育 ● 保健 ● 英語コミュニケーションⅠ ● 家庭総合 ● 情報Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 論理国語 ● 文学国語 ● 地理総合 ● 歴史総合 ● 数学A ● 科学と人間生活 ● 体育 ● 保健 ● 英語コミュニケーションⅡ ● 論理・表現Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 文学国語 ● 政治・経済 ● 体育 ● 論理・表現Ⅱ
選択	<ul style="list-style-type: none"> ● 音楽Ⅰ ● 美術Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 古典探究 ● 実践国語 ● 発展公共 ● 数学Ⅱ ● 化学基礎 ● 地学基礎 ● 発展生物基礎 ● 音楽Ⅱ ● 美術Ⅱ ● 書道Ⅰ ● ビジネス基礎 ● 情報処理 ● 保育基礎 ● 生活と福祉 ● フードデザイン ● 被服製作基礎 ● 社会福祉基礎 ● スポーツⅡ ● エッセイライティングⅠ ● 英語セミナー 	<ul style="list-style-type: none"> ● 古典探究 ● 実践国語 ● 表現国語 ● 日本史探究 ● 地域の歴史と文化 ● 日本史セミナー ● 世界史セミナー ● 地理セミナー ● 持続可能な社会 ● 数学Ⅱ ● 数学B ● 数学セミナー ● 発展数学 ● 物理基礎 ● 化学基礎 ● 地学基礎 ● 発展化学基礎 ● 発展生物基礎 ● 生活の中の科学 ● 書道研究 ● 英語コミュニケーションⅢ ● 理数探究基礎 ● 情報処理 ● ソフトウェア活用 ● 発展ビジネス ● 簿記セミナー ● 保育実践 ● 生活と福祉 ● ファッション造形基礎 ● 服飾手芸 ● フードデザイン ● 発展フードデザイン ● 生活支援技術 ● 介護実習 ● 健康づくり ● 器楽 ● 音楽研究 ● 素描 ● 構成 ● 実践英語リーディング

● 教科ごとのカラー表示

● 国語 / ● 地理歴史・公民 / ● 数学 / ● 理科・理数 / ● 芸術・音楽・美術 / ● 情報・商業 / ● 家庭科 / ● 福祉 / ● 保健体育・体育 / ● 外国語・英語



資格取得

様々な資格取得に挑戦し、自らの意思で夢を実現します

※過去3年間実績

商業科

ビジネス文書実務検定3～1級
 情報処理検定3～2級
 簿記実務検定3～2級
 ビジネス計算実務検定2～1級

家庭科

被服製作技術検定4～1級
 食物調理技術検定4～3級
 保育技術検定4～3級

国語科

日本漢字能力検定3～2級

英語科

実用英語技能検定3～2級

進路実績

「進路にも強い」大間々高校の進路実績

※2024年度進路実績

四年制大学 短期大学

足利大学、育英大学、桐生大学、上武大学、高崎健康福祉大学、東京福祉大学、日本経済大学
 高崎商科大学短期大学部

専門学校等

足利デザイン・ビューティ専門学校、足利製菓専門学校、育英メディカル専門学校、伊勢崎敬愛看護学院、大泉保育福祉専門学校、太田医療技術専門学校、太田自動車大学校、太田情報商科専門学校、太田動物専門学校、群馬県立農林大学校、群馬自動車大学校、群馬美容専門学校、群馬法科ビジネス専門学校、国際テクニカルデザイン・自動車専門学校、高崎情報ITクリエイター専門学校、高崎ビューティモード専門学校、中央情報経理専門学校、中央情報大学校、中央スポーツ医療専門学校、東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校、東京デザイナー・アカデミー日本ホテルスクール、東群馬看護専門学校、東日本製菓技術専門学校、東日本調理専門学校、ヒューマンアカデミー大宮校、前橋医療福祉専門学校、前橋准看護学校、ミュージシャンズ・インスティテュート東京

就職

小倉クラッチ株式会社、株式会社アトス、株式会社アブリス、株式会社エクセルロジスティクス、株式会社サンユウ、株式会社ニッコン両毛、株式会社日本キャンパック、株式会社ミツバ、株式会社モナミ、株式会社山田製作所、株式会社流通サービス、株式会社渡辺製作所、桐生工業株式会社、群馬電機株式会社、澤藤電機株式会社、サンデン・リテールシステム株式会社、J E J アステージ株式会社、千代田工業株式会社、日本貨物鉄道株式会社、ハイテックス協同組合、日野自動車株式会社、富士クオリティハウス株式会社、リズム翔栄株式会社、医療法人社団三思会東邦病院、医療法人日望会介護医療法人施設サンホープ笠懸、株式会社ツルヤ、株式会社とりせん、株式会社フレッセイ、株式会社ベイシア、株式会社ヤオコー、カレーハウスC o C o 壱番屋、セコム上信越株式会社



#SDGs みらい探究

EXPLORING THE FUTURE WITH SDGs

大間々高校は、「持続可能な開発目標：SDGs」の学びを通して生徒が自ら学ぶ姿勢を養い、社会の変化に柔軟に対応できる人材育成を目指しています。世界に目を向け、様々な社会課題を自分ごととして捉えて、社会貢献できる生徒を育てます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs みらい探究とは

SDGs(持続可能な開発目標)は、2015年の国際サミットで採択された2030年までに持続可能な世界を目指す国際目標です。17のゴールとそれらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。大間々高校では「総合的な探究の時間」を「SDGsみらい探究」と名付け、3年間を通してSDGsの視点を踏まえた課題解決学習を行います。

現代社会は多様性の時代であると言われていています。大間々高校では、1人ひとりの「違い」を大切にし、認め合い、誰もが活躍できる学校作りを目指しています。

SDGsみらい探究で身につける力

大間々高校のSDGsみらい探究では、本校の重点目標である次の3つの力を身に付けることを目標としています。予測不可能なこれからの社会を生き抜くためには、自分の頭で考え行動できることが大切です。そして、地域、社会のために貢献し、自分の有用だと感じることで、真の強さを身に付けられると考えています。

- 1 主体的に考える力**
課題に気づき自分の頭で考える
- 2 貢献する力**
課題に気づき自分の頭で考える
- 3 困難から回復する力 (レジリエンス)**
自己有用感、真の強さを身に付ける

SDGsみらい探究の学習内容

生徒たちは、探究活動を通じて学んだことや成長したことを引き出し、進路選択にも繋げています。



SDGsみらい探究の特色

- 地域探索フィールドワーク
- 探究プロジェクト&学習成果発表会
- 外部講師による全校講演会

地域の魅力や課題を見つけ、地域課題の解決に向けて動き出す旅に出かけます。

SDGsにかかわる様々な社会課題を地域の視点で踏まえて見つけ、その解決に向けて実践したことの成果を発表します。また、それらを自己の進路に繋げていきます。

多様な立場の外部講師による講演会を通じて様々な社会課題に気づきます。令和6年度は『社会人として大切なことはみんなディズニーランドで教わった』の著者である香取貴信氏、株式会社ホットランド副社長荻野哲氏、株式会社CrowLab代表取締役塚原直樹氏、埼玉大学基盤教育センター准教授七田麻美子氏をお招きしました。

SDGs井上浦造みらい塾

地域や社会の課題解決に向けて、有志で活動しているグループ

一人ひとりが「探究人」として本気で活動しています。みどり市の地域課題を中心に様々なテーマについてディスカッションをしたり、スタディツアーに参加したりすることで、学びを深め、幅広い視点から物事を考える力、発信する力を養うことができます。



みらい塾での取り組み



- ・ 探究のヒントを得るためのインタビューの実施（地域の方、観光客など）
- ・ 様々な立場の方とディスカッション
地域や企業の方々、他校の生徒と積極的にディスカッションを行い、学びを深め視野を広げます。
- ・ 地域のイベントへの参加
まよしマルシェなどの地域のイベントに積極的に参加し、地域の方々との繋がりを大切にしています。
- ・ 中学生へのSDGs出前授業の実施
「共にSDGsについて考える」をテーマとし、中学生へ向けた出前授業を行っています。中学生とのやり取りを通し、みらい塾生もより学びを深め探究活動に活かすことができます。
- ・ スタディツアーの参加（岡山・東京・草加）
令和6年度は、岡山や東京、草加でのスタディツアーを通し、大学や企業訪問、現地でのフィールドワークを行い、地元をより良くするためのヒントを得てきました。



みらい塾生からのコメント

3年 矢野 葵生（やの あおい） 桐生市立川内中学校出身

私がみらい塾に入ったきっかけは、中学生のときに校内に貼ってあった大間々高校のポスターです。当時私はLGBTQやボランティア活動に興味があり、そのポスターを見て大間々高校を受験することに決めました。実際にみらい塾に入って学んだことは、人との関わり方と、挑戦することの大切さです。私は以前、内気な性格で人前に行くことや、自分の意見を声に出すことが苦手でした。しかし、みらい塾に入りスタディツアーやボランティアに挑戦するうちに、今では自ら行動でき、人前で発表をすることが得意になりました。また、イベントの準備などで忙しい日々もありますが、それを乗り越える忍耐力もつきました。みらい塾に入っていないとこんな風に自分が変わることはできなかったと思います。もし、皆さんの中に自分を変えたい、地域に貢献したいと考えている方がいたら、ぜひ大間々高校に入学してみらい塾に参加してみませんか？きっと新しい自分に出会えると思います！

#大間々高校での生活

体育祭をはじめ、高校生活を彩るさまざまな行事が充実しています。高校3年間のかけがえのない時間を仲間とともに思い出を刻みます。

年間行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月
入学式 1学期始業式 新入生歓迎会 基礎力診断テスト 健康診断 交通安全教室 高校総体壮行会	高校総体 地域清掃 中間考査 生徒総会 2者面談 キャリアセミナー	防災訓練 進路ミニガイダンス 球技大会 科目選択説明会 期末考査 野球部壮行会	フィールドワーク 生徒会役員選挙 3者面談 1学期終業式	学校説明会 就職模擬面接 インターンシップ	2学期始業式 基礎力診断テスト オープンスクール フィールドワーク
					

制服

大間々高校では、制服をブレザーⅠ・Ⅱ、スラックスⅠ・Ⅱ、スカートから誰でも自由選択できます。またネクタイ、リボンの選択も自由です。





10月	11月	12月	1月	2月	3月
フィールドワーク 中間考査 体育祭 防災訓練 薬物乱用防止教室 マラソン大会 	開校記念式 期末考査 	修学旅行 1日旅行 2学期終業式 	3学期始業式 先輩と語る会 	学年末考査 予餞会 合同企業説明会 	卒業式 学年末考査 進路ガイダンス 3学期終業式 

卒業生からのメッセージ

今泉 友来 (いまいずみ ゆら)
 出身:伊勢崎市立赤堀中学校
 進路:桐生大学 (医療保健学部 看護学科)

大間々高校で過ごした3年間は、私にとって充実した3年間でした。選択科目が豊富にあることにより、様々な分野から自分の将来への学びを得ることが出来ました。苦手な科目でもユーモアのある先生方や友人達のおかげでとても楽しかったです。自分の将来に役立つ科目を選んで得た学びは大学でも活かしていて、自分の自信に繋がっています。

森島 瑞姫 (もりしま みずき)
 出身:桐生市立清流中学校
 進路:群馬電機 株式会社 (営業事務)

大間々高校での3年間は、支えてくださった先生方や仲間のおかげで非常に充実した日々となりました。将来を見据えた学びや様々な検定への挑戦を通じて、多くのことを学び、成長を実感し、自分に自信を持てるようになりました。自分の可能性を信じて、常に挑戦を恐れずに進んでいくことが大切だと思います。これからの未来に向けて頑張ってください。



部活動

大間々高校では、10の運動部と5つの文化部、計15の部活動が活動しています。仲間とともに励まし合い、競い合い、感動を分かち合う。大間々高校生それぞれの個性豊かなストーリーを大切に伸ばしています。

部活動



硬式野球部



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



陸上競技部



卓球部



硬式テニス部



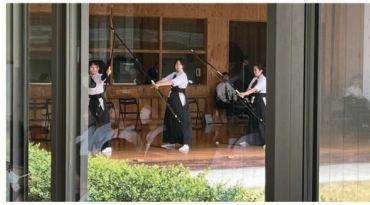
バドミントン部



女子バレーボール部



サッカー部



弓道部



インターアクト部



音楽部



美術部



写真部



パソコン部

施設紹介

大間々高校では、幅広い科目に対応するための施設・設備を充実させています。緑豊かで明るい学舎が、大間々高校の生活にそっと寄り添います。

■ 図書室



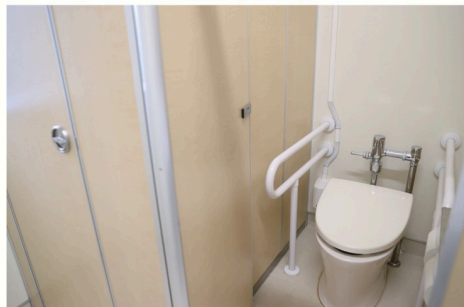
総数約2万冊を所蔵し、授業にも使われます。

■ バリアフリー構造



「誰一人取り残さない学校」を目指し、エレベーター設置や校内の段差解消を進めています。

■ トイレ



本館は完全洋式・自動点灯の広々としたトイレです。最新の多目的トイレも設置されています。

■ 調理室



広々として、生徒がゆったりと授業に臨める調理室です。県内でも数少ない、専門学校レベルの設備が備わっております。

■ 教室



学習の根幹となるHR教室には、冷暖房はもちろんプロジェクターなどのICT機器が設置されています。

■ 体育館



運動部を支える様々な器具はもちろん、製氷機等の活動の安全を支える設備も整っています。



群馬県立
大間々高等学校

〒376-0102 群馬県みどり市大間々桐原193-1
TEL 0277-73-1611 FAX 0277-72-4212

<https://omama-hs.gsn.ed.jp>

大間々高校



大間々高校公式Instagramも
ぜひご覧ください！

